

平成 27 年度 第 4 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 27 年 7 月 23 日 午前 9 時 30 分から

場所 宍粟市役所 402 会議室

第4回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成27年7月23日（木） 午前9時30分 ～ 午前10時30分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 402会議室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

西岡章寿	教育長	杉本健三	委員
弓削ルリコ	委員	田中真人	委員
金本一二	委員		

事務局

藤原卓郎	教育部長	楳谷米男	教育部次長
澤田志保	教育総務課長	志水良和	学校教育課長
田村純司	こども未来課長	田路正幸	社会教育課長
菊元 学	学校給食センター所長	橋本 徹	教育総務課副課長
樽本勝弘	市民協働課長		

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

杉本委員

6 前回会議録の承認

第3回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、教育総務課 澤田課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

一宮北中学校区学校規模適正化については、6月16日に第9回地区協議会を開催され、公募

していた校章デザイン 56 点から採用デザイン 1 点が決定された。また、一宮北小学校校舎建築工事については、6 月 30 日に入札が行われ業者が落札し、7 月 10 日の市臨時議会において契約の承認議決を受け、工事に着手している。なお、工期は来年 3 月までである。プール建設工事については、現在手続き中の農振農用地区域の除外申請、農地転用の手続き完了後に着手となるため、28 年度中の工事予定となっており、4 月開校時には新プールは完成していない状況であるが、施設整備の計画に沿って実施していく。

一宮南中学校区学校規模適正化については、7 月 1 日、第 2 回地区協議会が開催され、平成 30 年 4 月の新学校開校を目標に協議していくことを決定された。

波賀中学校区幼保一元化については、地域の委員会の今年度の再開に向けて、新たな委員 19 人が選出された。委員会開催にむけ事前調整会議を開催し、8 月 20 日、第 7 回地域の委員会の開催予定となっている。

一宮北中学校区幼保一元化については、7 月 9 日、北中校区 3 幼稚園の保護者の方と、市長・教育長とのふれあいトークを開催し今後の幼稚園の在り方について意見交換を行った。また、7 月 29 日、第 3 回地域の委員会の開催予定となっている。

一宮南中学校区幼保一元化については、7 月 23 日、第 3 回地域の委員会の開催予定となっている。

(2) 千種認定こども園及び図書館工事の進捗状況について

工事完了まであと 1 カ月の状況となり、現在、内装工事に取り掛かり、9 月 1 日、竣工式予定として工事等準備をすすめている。また、竣工式予定日は、認定こども園幼稚園部の 2 学期始業式と重なることもあり、開園式も同時に行う予定である。図書館のオープンは、図書の本整理期間等もあり 9 月中旬を予定している。

(3) 学校給食センターの異物混入の状況等について

学校給食センターの異物混入については、施設での安全点検並びに衛生管理について、今後、厳重に取り組むとして、現在、その取組をすすめているところである。原因としては、施設が建設から 22 年が経過し、水銀灯の照明の老朽化もそのひとつとも思われるが、しっかりと究明して、2 学期から異物混入がないように職員全員が気を引き締めて取組を進めたいと思っている。以上である。

8 議事

第2号議案「宍粟市立図書館管理規則の改正について」

人口減少の危機に直面するなか、播磨圏域の 8 市 8 町が「地域創生」を進めるべく連携中枢都市圏構想を推進しており、その取組の一つとして、住民の社会教育活動支援のため、圏域内の各市町図書館の利用対象者の範囲を拡大して、圏域内図書館の住民相互の利用を可能とさせるべく、図書館管理規則の貸出し対象者等の改正をしようとするものであることを田路社会教育課長が説明した。

審議の結果、全員「異議なし」とし決定された。

委員の主な意見及び事務局の説明

(弓削委員)

市立図書館を含め市内4か所ある図書館や図書室で借りた図書は、市内のいずれの図書館でも返却できるようになっているが、今回の西播磨圏域内図書館の相互利用を可能とする規則改正により、圏域内の各市町いずれの図書館においても、図書返却が可能となるのか説明いただきたい。

(社会教育課長)

今回の規則改正により、宍粟市民の西播磨圏域内の各市町図書館で、当該図書館の図書貸出しができるようになる。また現時点では、図書返却についても、貸出しを受けた当該図書館窓口で返却手続きを行っていただく予定である。

(教育部次長)

宍粟市立図書館が、図書貸出用として利用者に発行している図書カードが、圏域内図書館で相互利用ができないか等の検討もされており、利用者の圏域内図書館の貸出し手続きの簡略化と利便性向上につながっていくものと考えている。

9 協議報告事項

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

資料1「学校規模適正化・幼保一元化推進の状況」により、教育総務課 澤田課長、こども未来課 田村課長が報告した。

(2) 学校施設整備工事概要について

資料2「一宮北小学校校舎建設工事概要」「小・中学校屋体天井落下防止対策等(Ⅱ期)工事概要」により、教育総務課 澤田課長が報告した。

(3) 通学路交通安全推進協議会の協議状況について

口頭により、通学路の安全対策の取組について、協議会の構成組織及び協議会における取組状況を教育総務課 澤田課長が報告した。

(4) A L Tの配置予定(27年7・8月～)について

資料3「平成27年度7・8月期～宍粟市A L T配置校名簿(新規・継続)」により、教育総務課 澤田課長が報告した。

(5) 27年度人権教育講演会について

資料4「平成27年度 宍粟市人権教育講演会実施要項」により、学校教育課 志水課長が報告した。

(6) 27年度スクイム市派遣事業について

資料5「平成27年度スクイム市派遣事業について」により、学校教育課 志水課長が報告した。

(7) 数学・理科甲子園ジュニア2015について

資料6「数学・理科甲子園ジュニア2015 実施要項」により、学校教育課 志水課長が報告した。

(8) 千種認定こども園及び図書館新築工事進捗状況について

資料7「千種認定こども園及び図書館新築工事状況写真及び工程表」により、こども未来課 田村課長が、また、口頭により施設完成後の財産管理の手続き、市例規における位置づけなどについて、教育部 藤原部長が報告した。

(9) 社会教育委員・文化財審議委員・青少年問題協議会委員・図書館運営審議委員について

資料8「宍粟市社会教育委員名簿」「宍粟市青少年問題協議会委員名簿」「宍粟市文化財審議委員会名簿」「宍粟市図書館運営審議委員会名簿」により、社会教育課 田路課長が報告した。

(10) 差別をなくそう市民運動推進月間事業について

資料9「宍粟市人権のタベ」により、社会教育課 田路課長が報告した。

(11) 学校給食への異物混入への状況並びに今後の対応について

資料10「学校給食センターにおける異物混入の状況について」により、学校給食センター課 菊元所長が報告した。

(12) 千種B & G海洋センタープール建設工事について

資料11「千種B & G海洋センタープール計画平面図」により、市民協働課 樽本課長が報告した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(田中委員)

一宮北小学校について、小中一貫教育をめざすモデル校として、新校舎建設の面において特徴的なものがあれば教えていただきたい。また、一宮北小学校グラウンドや遊び場となるところは、同一敷地内でどのような配置になるのか教えていただきたい。

(教育総務課長)

新校舎となる一宮北小学校と既存の一宮北中学校は、校舎1階と2階のそれぞれの廊下部分において繋ぎ、スムーズに両校舎間を移動できるような校舎建設をすすめており、小中連携したプログラムの実施や共用の特別教室や体育館等の利用時には、児童生徒が両校舎間をスムーズに移動することが可能となる。また、職員室は、当面、小中校舎の別々に配置予定であるが、教職員同士の打ち合わせ等の機会増加も予想され、校舎の相互利用の機会も増えてくると思っている。

児童の遊び場については、新校舎横の東側部分にスペースがあり、そこには遊具を設置したり、児童たちが遊ぶのにも十分な広さもあり、小学校専用のプレイグラウンドとして位置づけている。また、グラウンドについては小中学校の供用を予定している。

(杉本委員)

既に小中一貫教育に向けたカリキュラムの検討もされていると思うが、なかでも小中の児童生

徒の交流、相互学習、放課後活動、特別活動、また、教員間では、中学校教員が小学校で授業を行ったり、小中教員が一緒になり同じ授業に取り組むなど多岐にわたって考えられ、学習指導要領上、可能な範囲で思い切ったかたちで小中一貫教育の取組がすすむよう積極的な検討をお願いしたい。

(学校教育課長)

一宮北地区の3小学校と一宮北中学校の管理職を含めた教員によるワーキング部会を立ち上げ、4月の新小学校開校に向け、今までに3回の部会会議を開催している。特に3回目は、鳥取県若桜町立若桜学園への先進地視察を行い、一貫教育についてさらなる調査研究を行い、同学園での小中教員全員への兼務辞令の発令など、極めて進んだ取組を学んできた。宍粟市においても先進地事例を参考に、助言等もいただきながら、カリキュラム、教員兼務辞令なども含めて、出来るだけ進んだ取組ができるよう検討、準備を進めていきたい。

(杉本委員)

学校給食センターの異物混入について、特に混入が多い山崎学校給食センターの22件について、1件ずつ、場合によっては専門家を交えて原因究明をきちんと行い対策をとっていただきたい。また、混入を理由として、児童生徒への健康被害につながらないように、あわせて取り組んでいただきたいと思う。

(学校給食センター所長)

異物混入すべてについて原因究明を行っており、それに基づいて対策を取っていく予定である。また、児童生徒の健康被害へとつながらないように心のケアも含めて対策を取っていく。

(教育長)

2学期以降、異物混入がゼロとなるように、指導及び管理をお願いする。

(弓削委員)

市立学校給食センターの学校給食の異物混入について、7月報告時で、全数26点の報告があるということは、混入に気づかなかつた給食も他にあるのではないかという悪いイメージが、市民や保護者にはあると思うので、それを払拭するための何らかの手立てを検討し今後ぜひ取り組んでいただきたいと思う。

(教育長)

貴重な意見をいただきありがとうございました。今後の給食センター運営のなかで取り組んでいきたいと思えます。

(田中委員)

千種B&G海洋センタープールの管理者及び、その利用促進面も含めて説明をいただきたい。

(地域協働課長)

管理者については、山崎町内の民間経営によるスイミングスクール、一宮町内の市指定管理者によるスポニックパーク一宮等もあり、プール利用者について市内既存施設との間で取りあうことがないような運営をめざしており、管理の具体についてはまだ決まっていないが、現在検討中である。また、利用促進について、市職員や関係部局等でプロジェクトチームを組み、学校教育

面、健康福祉面等で考えられるプログラムを検討中で、一定の案がまとまり次第、市民にお示しするとともに、また市民からも意見をいただき反映させたいと思っている。

(金本委員)

千種認定こども園新築工事について、地域から、工事にかかる苦情があれば教えていただきたい。また、B&G海洋センタープール着工予定等について教えていただきたい。9月には千種小学校運動会も開催されており、大まかな予定等を教えていただきたい。

(こども未来課長)

認定こども園新築工事の着手時は、通行する工事用大型車両の増加に伴い、河川沿い道路の泥はね等に対する苦情、往来車両の速度に対する不安の声をいただき、逐次また工程会議を通して監督指導等の対応をとった経緯がある。最近は、地域から建設に伴う苦情等の意見はいただいているが、引き続き適切な現場管理や施工管理を行いたいと考えている。

(地域協働課長)

海洋センタープールの工事については、8月下旬の入札執行、9月市議会での契約の承認議決の後、9月中旬に工事着手の予定である。6月には千種町連合自治会で工事予定等についての概要説明も行っており、また、9月20日開催予定の千種小学校運動会にむけて、小学校長とも調整しながら、仮囲いの実施時期、着手について調整しながら進めさせていただく予定である。

10 次回会議の招集について

平成27年8月19日(水)午前9時30分から、平成27年度第5回宍粟市教育委員会を宍粟市役所401会議室で開催すると決定した。

11 閉会

杉本委員が閉会した。

以上 午前10時30分終了